



# 教育文化

分野別まちづくり計画  
基本目標

# 2



## 心を育む 教育と文化

6 乳幼児教育・保育の充実

7 学校教育の充実

8 青少年の健全育成

9 生涯学習の推進

10 生涯スポーツの推進

11 文化・芸術の振興

12 国際色豊かなまちづくりの推進

13 人権の尊重

14 平和意識の高揚

15 男女共同参画社会の実現

# 6 乳幼児教育・保育の充実

SDGs  
該当分野



所管 | こども政策課、生涯学習課

## 計画の目標

家庭・地域、保育所や幼稚園、認定こども園※が一体となり  
質の高い乳幼児教育・保育を推進します。

- 乳幼児教育・保育は、生涯にわたる人格形成の基礎や、その後の義務教育の基礎を培うという観点から、非常に重要なものであり、就学前から積極的に取り組むことが求められます。
- 子どもたちの健やかな成長の出発点として、また、親子の絆づくりや親育ちの場として、家庭教育は、とても重要なものです。
- 本町では、保育所や幼稚園、認定こども園における質の高い乳幼児教育・保育を推進するとともに、家庭や地域における教育力の充実に向けた取組を強化します。

### 乳幼児教育・保育の充実

保育所・幼稚園・認定こども園における  
乳幼児教育・保育の充実

家庭や地域での教育力の充実

## 現状と課題

質の高い乳幼児教育の展開が求められています。



子育て座談会

### (現状)

- ブックスタート事業や家庭教育学級等を実施し、親子の触れ合いや絆づくり、家庭教育力の向上に努めています。
- 保育士、教諭向けの学習会を行い、質の高い乳幼児教育・保育を推進しています。
- 子育て支援センター、ひばり学級※で保護者向けの子育て講座を行っています。

### (課題)

- 核家族化、地域との繋がりの希薄化が進み、孤立し、不安な気持ちで子育てをしている親が増えています。
- 本町では、子育ての不安や悩みを、参加者同士が話し合いながら親として子どもとどう向き合っていくかを学ぶファミリープログラムを実施しており、仲間づくりの場としても一翼を担っています。



ベビーマッサージ

主な数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
家庭教育学級の開催数 (乳幼児)	3回	24回

## 具体的な取組

### 1 保育所・幼稚園・認定こども園における乳幼児教育・保育の充実

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
保育士・教諭向け学習会の参加人数	467人	508人

一人一人の個性を伸ばし、自ら活動する意欲や態度を育てる教育・保育活動に努めます。また、保護者支援の充実を図るとともに、教育・保育の指導力や資質向上に向けた各種研修等による保育士等の人材育成に努めます。

- 主な取組
- 乳幼児教育・保育の充実
  - 保護者支援の充実
  - 保育士等の人材育成

### 2 家庭や地域での教育力の充実

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
「ファミリープログラム」を導入した研修会等の実施回数 (乳幼児)	2回	12回

家庭や地域での教育力の充実を目指し、望ましい親子の触れ合いや接し方等に関する認識を深めるために、ブックスタートや家庭教育学級、親子教室、子育て研修会等の実施・開催に努めます。

- 主な取組
- ★ ブックスタート事業の充実
  - ★ 「ファミリープログラム」による家庭教育支援
  - 家庭教育学級の普及・支援・充実
  - 親子教室・子育て研修会等の開催

# 7 学校教育の充実



所管 | 学校教育課、教育総務課

## 計画の目標

学校での学びにより子どもたちが自他の幸せのためにより良い未来を創り上げる資質や能力を育成します。

- 学んだことを未来に活かそうとする「学びに向かう力」や「人間性」などを育成します。
- 社会や生活で生きて働く「知識」及び「技能」を育成します。
- どのような状況にも対応できる「思考力」「判断力」「表現力」を育成します。
- これらを実現するための教育環境を構築します。

## 学校教育の充実

基礎・基本の定着と活用力の向上

一人一人のニーズに応じた特別支援教育の充実

豊かな心の啓培

健康安全教育の推進

国際化に対応できる人材の育成

地域と連携した教育の推進

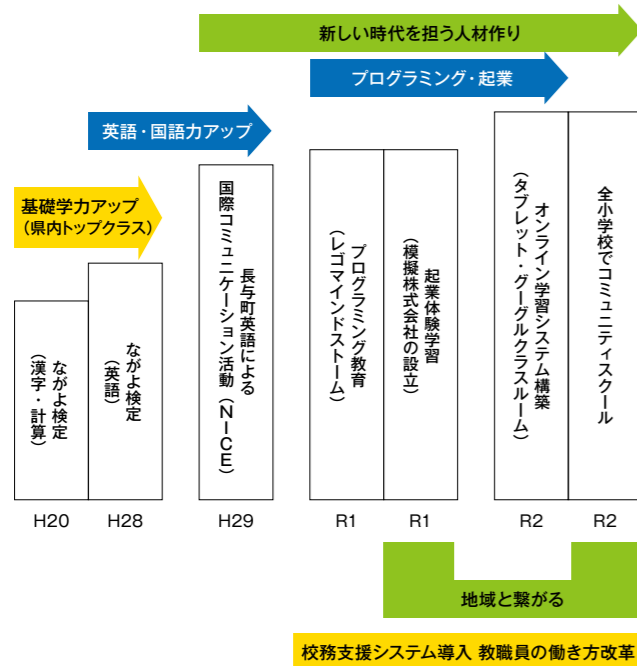
教育環境の充実

教職員の資質向上

## 現状と課題

「未来を見据えた」教育が求められています。

学校教育における独自の取組・先駆的な取組



長与町では、未来を見据えた様々な事業に取り組んでいます。

- 「ながよ検定」による基礎学力の確実な定着、グローバル社会を生きる子どもたちに「長与町英語による国際コミュニケーション活動 (NICE)」「ロボットプログラミング」「起業教育」など様々な分野に興味関心を持つきっかけを作る事業を実施
- 地域とともに学校づくりを進める「全小中学校コミュニティスクールの導入」
- オンライン授業に向けての「オンライン学習プラットフォーム」の構築
- 学校教育を支える優秀な人材を輩出する「教師塾」を創設し、「情熱」「指導力」「人間力」の高い教師を育成

予測困難な時代ですが、現状にとらわれず、様々な新しい取組を実行していきます。

主な数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
学校教育における独自の取組・先駆的な取組の数	5件	12件

## 具体的な取組

### 1 基礎・基本の定着と活用力の向上

基礎学力の確実な定着を目指し、児童生徒一人一人の能力や実態に応じたきめ細やかな教育を推進します。また、子どもの学びの習慣化を目指し、「ながよ検定」の充実を図るとともに、新しい学習指導要領を踏まえた主体的・対話的で深い学びを推進します。

- 主な取組
- ★ 一人一人に目が行き届く指導の充実
  - ★ ながよ検定の充実
  - 主体的・対話的で深い学びの推進

### 2 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の充実

児童・生徒一人一人の教育ニーズを把握し、個の力を高め、自立的な生活や学習を支援するため、特別支援コーディネーター\*を中心とした支援体制の充実を図ります。

- 主な取組
- ★ 特別支援教育の充実

### 3 豊かな心の啓培

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
全国学力・学習状況調査において「学校に行くのは楽しい」と回答した割合	小学生90.5% 中学生90.6%	基準値より上昇 基準値より上昇

道徳教育や人権教育、さらに読書などの文化的活動やスポーツを通して、他者を思いやり生命や人権を尊重する心、自然や美しいものに感動する心、正義感や公正さを重んじる心など、豊かな人間性と社会性を育む教育を推進します。また、不登校ゼロを目指す取組を進めます。

- 主な取組
- ★ 道徳教育・人権教育の充実
  - ★ スポーツ・文化活動の推進
  - ★ いじめなど心の問題に対応する取組の推進
  - ★ 不登校ゼロを目指す取組の推進

### 4 健康安全教育の推進

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
防災訓練実施数 (各校平均)	3回	3回
家庭に対する食育*情報提供回数 (各校平均)	8回	10回

感染症や熱中症から身を守り、健康で安全に生活する力を育む健康安全教育や災害時に生き抜く力を育む防災教育を推進します。また、食に関する正しい知識と習慣が身につくよう、指導を行います。

- 主な取組
- 感染症の防止
  - 熱中症の防止
  - 防災教育の推進
  - 食育の推進

## 5 国際化に対応できる人材の育成

国際感覚のある個性豊かな人材の素地の育成のため、小・中学校における英語教育や国際交流を推進します。

- 主な取組
- ★英語教育の充実
  - ★国際交流の推進

## 6 地域と連携した教育の推進

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
地域人材を活かした授業コンテンツ数 (各校平均)	9件	12件

学校と保護者や地域の皆様がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、地域とともにある学校づくりを進める「コミュニティスクール」を推進します。さらに、地域の産業・職業にまつわる教育や起業家教育など、教育現場等における「ふるさとキャリア教育」を進めます。

- 主な取組
- ★コミュニティスクール(学校運営協議会)の推進
  - ★ふるさとキャリア教育の推進

## 7 教育環境の充実

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
トイレの洋式化率	52.7%	70.0%

安全・安心で時代にふさわしい環境づくりのため、老朽施設・設備の計画的な更新を図ります。また、ICT教育環境の整備、教職員が児童生徒と向き合う時間を確保し、教育の質的向上をもたらす統合型校務支援システム<sup>\*</sup>の活用を推進します。

- 主な取組
- ★学校ICT教育の推進と環境整備
  - 統合型校務支援システムの活用推進
  - 安全・安心な学校施設の維持・管理
  - 老朽施設・設備の計画的な更新

## 8 教職員の資質向上

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
教職員の年間の研修参加回数(平均)	1.97回/人	3回/人

新たな時代のニーズや課題に対応できる教職員の資質向上を図るため、情報活用能力向上研修等の開催に努めます。さらに、危機管理を学ぶリスクマネジメント<sup>\*</sup>に関する研修会や未来の教育に関する研修会を開催します。

- 主な取組
- ICT教育に関する研修会の開催
  - リスクマネジメントに関する研修会の開催
  - 未来の教育に関する研修会の開催

# 8 青少年の健全育成



所管 生涯学習課、地域安全課、学校教育課

主な数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
家庭教育学級の開催数 (小・中学校)	32回	37回

## 計画の目標

家庭や学校、地域が一体となった青少年の健全育成を進めます。

- 次代を担う青少年の健全育成のために、発達段階に応じ、家庭・学校・地域社会等がそれぞれの役割を自覚しながら連携を深め、十分な方策を講じていく必要があります。
- 本町では、コミュニティスクールを中心に地域総がかりでの教育に取り組み、家庭、学校、地域が一体となった青少年の健全育成を進めます。

### 青少年の健全育成

健全な環境づくり

家庭の教育力の向上

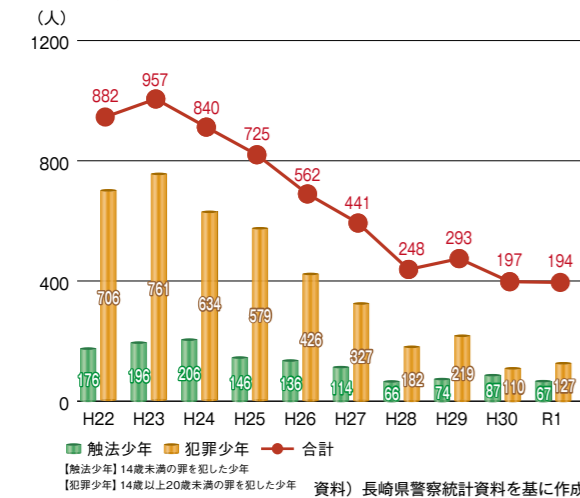
青少年の社会活動への参画促進と指導者の育成

## 現状と課題

長崎県の刑法犯少年検挙・補導人員は減少傾向にあります。

- 本町では地区コミュニティや自治会を中心とした防犯パトロール、青少年育成連絡協議会・学校・少年補導員を中心としたパトロールを実施するなど青少年の健全育成に努めています。
- スマートフォン等の普及により、インターネットへのアクセスが容易になり、SNSでのなりすまし投稿や無料通話アプリによる悪口の書き込みなどのトラブルが増加しています。周囲の大人がその危険性を理解した上で、子どもたちと一緒にインターネットの使い方を考えていくことが大切です。

長崎県の刑法犯少年検挙・補導人員の推移



### 家庭教育10か条

- 第1条 家族の信頼
- 第2条 命の尊さ
- 第3条 学力の定着
- 第4条 家族の団らんときずな
- 第5条 食生活の大切さ
- 第6条 あいさつの習慣化
- 第7条 善悪の区別
- 第8条 ふるさとを愛する心
- 第9条 地域全体で子育て
- 第10条 携帯電話やパソコンなどの使い方

## 具体的な取組

### 1 健全な環境づくり

健全な社会環境づくりを目指し、県が推進している「ココロねっこ運動<sup>®</sup>」と連動させながら、コミュニティスクールを中心に、家庭、学校、地域、関係機関・団体の相互の連携を深め、青少年を取り巻く環境の浄化や非行・事故防止活動、オアシス運動<sup>®</sup>など町民一体となった健全育成活動を実施します。

- 主な取組
- コミュニティスクールの体制及び活動の充実
  - 青少年の健全育成活動の実施(夜間パトロール、立入調査等)

### 2 家庭の教育力の向上

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
「ファミリープログラム」を導入した研修会等の実施回数 (小・中学校)	15回	24回
メディア安全指導の実施回数	12回	16回

小・中学校におけるPTAや家庭教育学級、学年・学級懇談会等の場を活用して、すなおで元気な長与っ子を育てるために「家庭教育10か条」の普及・推進を図ります。また、子育ての不安や悩みを参加者同士が話し合いながら楽しく学ぶ「ファミリープログラム」を導入した研修会やメディア安全指導等の充実を図るなど、家庭の教育力の向上に努めます。

- 主な取組
- ★ すなおで元気な長与っ子を育てるために「家庭教育10か条」の推進
  - ★ 「ファミリープログラム」を導入した研修会等の充実
  - ★ メディア安全指導の充実

### 3 青少年の社会活動への参画促進と指導者の育成

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
子ども会育成会連絡協議会リーダー登録者数	7人	10人

青少年の文化・スポーツ活動、子ども会活動、ボランティア活動、子ども向け講座など多様な体験・交流活動を実施します。また、青少年の主体的な社会活動への参加を促すために、ジュニアリーダー等の育成を支援します。

- 主な取組
- 多様な社会活動等への参加促進
  - ジュニアリーダーの育成

# 生涯学習の推進

SDGs  
該当分野



所管 | 生涯学習課、政策企画課

## 計画の目標

誰もが居場所と役割を持つことができる「生涯活躍のまち<sup>※</sup>」を実現するため、「生涯学習のまちづくり」を進めます。

- この先の人口減少局面においても活気にあふれ、温もりのある地域を維持していくためには、誰もが居場所と役割を持つ「生涯活躍のまち」を創っていくことが求められており、「生涯学習」は、欠くことができない重要なテーマです。
- 多様化するニーズを踏まえ、生涯学習の基盤となる各種講座や学級等の生涯学習推進体制の充実を図りながら、学習施設の維持管理と社会教育関係団体の育成・支援に努めます。
- 生涯学習のシンボルとして、新しい図書館整備を推進します。

## 生涯学習の推進

生涯学習推進体制の整備

生涯学習関連施設の整備

学校教育と連携した社会教育の推進

社会教育関係団体の育成・支援

## 現状と課題

多様化するニーズに対応した生涯学習の基盤づくりが求められています。

- 誰もがいつでも、どこでも自らのスタイルで学習することができる生涯学習の場を提供しています。
- 電子図書館<sup>※</sup>を整備し、読書環境の充実を図っています。
- 施設の維持管理及び利用参加が少ない若い世代や男性の学習ニーズの把握と利用促進が課題です。

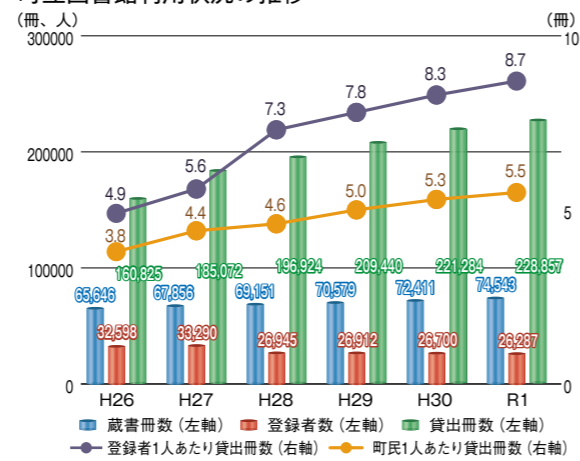
生涯学習講座数、実施回数、参加者数の推移

単位：講座、回、人

	H27	H28	H29	H30	R1
講座数	87	87	86	84	82
実施回数	808	786	748	707	754
受講者数	11,605	11,909	10,568	10,045	9,773

資料) 生涯学習課

町立図書館利用状況の推移



資料) 生涯学習課

## 主な数値目標

現状値 (R1)

目標値 (R7)

公民館講座の受講者数 (実人数)

1,542人

1,600人

## 具体的な取組

### 1 生涯学習推進体制の整備

#### 数値目標

現状値 (R1)

目標値 (R7)

町民1人あたりの図書貸出冊数

5.5冊

6.0冊

自主講座 (サークル) 数

237団体

250団体

町民が主体的に生涯学習に取り組めるよう、推進体制を整備し、各種講座等の開催のほか、生涯学習に関する情報発信の充実を図ります。また、いつでも、どこでも気軽に読書に親しむことができるよう電子図書館の充実に努めます。

#### 主な取組

- 生涯学習に関する情報発信の充実
- ★ 生涯学習の各種講座・学級等の開催
- 自主サークルの活動支援とネットワーク化
- 電子図書館の充実
- 県立大学シーボルト校や県立長崎高等技術専門校等と連携した事業・講座等の開催

### 2 生涯学習関連施設の整備

#### 数値目標

現状値 (R1)

目標値 (R7)

公立公民館等 (6施設) の利用者数

115,143人

116,000人

身近な学習の場、交流の場を兼ね備えた新たな生涯学習の拠点となる新図書館づくりに取り組みます。また、公民館など既存の生涯学習施設の適切な維持管理に努めます。

#### 主な取組

- ★ 新図書館の整備推進
- 公民館など既存施設の維持管理

### 3 学校教育と連携した社会教育の推進

より良い学校教育を通してより良い社会を創るために、学校教育及び社会教育を含めた地域全体の教育力を活性化させ、地域の特色ある教育資源を活用した地域学校協働活動<sup>※</sup>を支援します。

#### 主な取組

- コミュニティスクールの運営に基づく地域学校協働活動の支援・充実

### 4 社会教育関係団体の育成・支援

#### 数値目標

現状値 (R1)

目標値 (R7)

講師リスト登録者数

106人

130人

リーダーの養成や研修活動などを支援し、社会教育関係団体の育成に努めます。また、指導者ネットワークを構築し、各種団体の活性化を推進します。

#### 主な取組

- 各種研修活動等の開催支援
- 各種団体の指導者間のネットワークの構築

# 10 生涯スポーツの推進



所管 | 生涯学習課

## 計画の目標

町民が気軽に参加でき、生きがいや健康づくりの意識の高揚を図る生涯スポーツを推進します。

- スポーツは楽しみながら健康づくりや仲間づくりを広げる重要な意味を持っています。本町では生涯スポーツの普及を図るため、各種スポーツ大会・講座等の開催のほか、スポーツ団体の育成や活動支援等に努めてきました。
- 今後も多くの町民が気軽に参加できるスポーツ大会や教室等の充実を図るほか、体育協会及び長与スポーツクラブ等の団体や指導者の育成、さらにはスポーツ施設の運営体制の充実を図ります。
- さらに、風光明媚で波静かな大村湾を活かし、ペーロン競漕に加え、新たな海洋スポーツの推進を図ります。

## 生涯スポーツの推進

スポーツ・健康まちづくりの推進

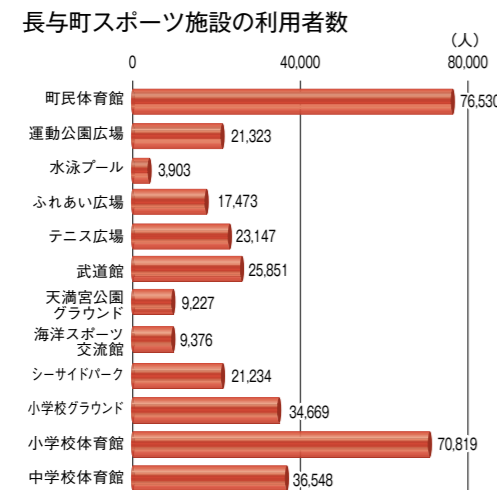
スポーツ大会・教室の充実及び参加促進

スポーツ団体・指導者の育成

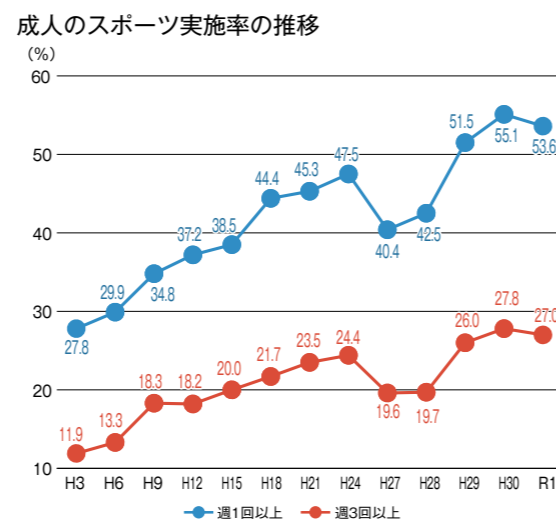
スポーツ環境の充実と有効活用

## 現状と課題

スポーツ施設の利用者数は、年間35万人。  
スポーツ環境の充実・スポーツ参画人口の拡大で、心も体も健康で人生楽しく！



資料) 生涯学習課 (令和元年度)



資料) スポーツ庁

本町のスポーツ施設の利用者数は、スポーツ環境の充実とともに、年間35万人まで増加しました。スポーツを「する」だけでなく、「みる」「ささえる」など、多様な参画によりスポーツ人口を拡大し、スポーツを生活の一部とすることで、心も体も健康で楽しい人生を送ることができる環境づくりが求められています。

主な数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
スポーツ施設利用者数 (小・中学校施設を含む)	350,100人	368,000人

## 具体的な取組

### 1 スポーツ・健康まちづくりの推進

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
スポーツ講座の参加者数	1,955人	2,060人

スポーツを通じた心身の健康増進・健康寿命の延伸を図るため、スポーツを楽しみながら継続できるような講座等の開催を推進します。

- 主な取組
- ★スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防に向けた取組の推進
  - 軽スポーツ\*・ニュースポーツ\*の普及
  - 健康づくりのための各種講座の開催

### 2 スポーツ大会・教室の充実及び参加促進

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
スポーツイベント参加者数	8,104人	9,300人

生涯スポーツの普及促進を図るため、多くの町民が参加できる各種のスポーツ大会や教室を企画・開催します。また、大村湾を活かした海洋スポーツの推進を図るとともに、生涯スポーツに関する情報発信の強化に努めます。

- 主な取組
- 生涯スポーツに関する情報発信の強化
  - ★各種スポーツ大会・スポーツ教室の開催
  - ★大村湾を活かした海洋スポーツの推進

### 3 スポーツ団体・指導者の育成

広く町民にスポーツを楽しんでもらえるよう、関係機関・団体の組織強化やスポーツクラブ等への活動支援に取り組むほか、指導者の発掘・育成と指導者組織の充実を図ります。

- 主な取組
- ★スポーツ団体等の育成
  - 体育協会・長与スポーツクラブ・各種競技団体等への支援
  - スポーツ推進委員や指導者の発掘・育成と指導者組織の充実

### 4 スポーツ環境の充実と有効活用

各種スポーツ施設及び管理運営体制の充実を図り、既存施設の有効活用に努めます。また、老朽施設・設備の計画的な改修に努めます。

- 主な取組
- 老朽施設・設備の計画的な改修
  - 予約管理システムの適正な運用

# 11 文化・芸術の振興



所管 | 生涯学習課

## 計画の目標

文化財をはじめとする地域文化の保存・活用を図りながら、町民が主体的に参加できる文化・芸術環境を創造します。

- 芸術や学問などの精神的活動をはじめとする文化や郷土芸能などの地域ごとに世代を通じて伝承されていく文化は、人々が心豊かに生活していくために、また、地域の活性化を図る上で欠かせないものです。これからも文化に親しむ機会を充実させることが重要となります。
- 本町が有する有形・無形文化財をはじめとする多様な文化的資源の保存や活用、町民の文化・芸術活動の支援を行い、鑑賞機会の充実を図りながら、多様な文化・芸術のまちづくりを進めます。

## 文化・芸術の振興

文化財の保存・活用

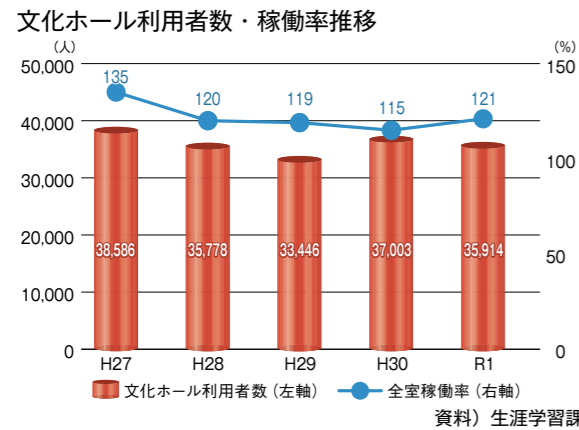
文化・芸術環境の創造

地域文化の振興

## 現状と課題

地域文化の保存・活用が求められています。

- 郷土芸能を継承する若い世代が減少しているため、存続ができなくなった郷土芸能保存会があります。
- 多角的視点から学ぶことができるよう、文化財に関する講座をテーマを決めて実施しています。
- 文化ホールを文化振興の拠点とし、「子どものための弦楽器講座」を開催しています。町が所有するバイオリンやチェロなどの弦楽器に触れることができる貴重な機会を提供しています。



町の伝統芸能(無形文化財)



町の有形文化財

寺屋敷跡五輪塔群(県指定)、中尾城跡土塁(町指定)

主な数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
町民文化ホール利用者数	35,914人	42,000人

## 具体的な取組

### 1 文化財の保存・活用

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
遺跡巡り参加者数	25人	40人

長与皿山窯跡\*をはじめとする本町の貴重な文化財の適正な保存に努めながら、本町の個性として多様なまちづくりへの活用を努めます。また、郷土芸能を後世に受け継ぐための後継者育成に努めます。

- 主な取組
- 文化財(有形、無形、史料等)の保存・活用
  - 各種講座等を通じた文化財に関する理解と郷土愛の育成
  - ★ 郷土芸能の後継者育成・支援

### 2 文化・芸術環境の創造

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
町民文化祭の参加者数(延べ)	5,290人	6,300人

町民主体による文化活動の振興を図るため、文化・芸術団体の育成を図りつつ、多様な文化活動や各種教室等の開催を支援します。また、町民文化ホールをはじめとする文化施設の適正な維持管理を図りつつ、優れた文化・芸術を鑑賞する事業や町民文化祭を開催します。

- 主な取組
- ★ 文化活動・教室等の普及・支援
  - 文化・芸術団体の育成
  - 文化・芸術の鑑賞・発表機会の充実
  - 文化施設等の適正な維持・管理

### 3 地域文化の振興

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
陶芸の館利用者数(陶芸講座参加者含む)	2,108人	2,600人
歴史等に関する講座参加者数(延べ)	145人	200人

長与の地に古くから伝わる長与焼\*などの歴史的背景について、図書館や陶芸の館等を中心に情報を発信し、ふるさとを学ぶ機会の提供と郷土愛の育成を図ります。

- 主な取組
- 図書館や陶芸の館等を活用した地域文化の情報発信と各種プログラムの実施
  - 各種講座等を通じた歴史等に関する理解と郷土愛の育成



# 12 国際色豊かなまちづくりの推進

SDGs  
該当分野



所管 | 政策企画課

## 計画の目標

国際色豊かで多文化が共生するまちづくりを進めます。

- 多様化・複雑化する地域課題の解決を図り、活気あふれる温もりのある地域を維持していくためには、外国人を含む多様な人材の活躍が求められています。
- こうした中、本町にも多様な国籍の外国人が暮らし、国際文化への理解の醸成や外国人が暮らしやすいまちづくりは重要な課題となっています。
- 本町では、町民が国際理解を深める多様なプログラムを開催するほか、外国人の暮らしやすさに配慮したまちづくりを進め、併せてそれを担う人材や団体の育成に取り組むなど、国際色豊かで多文化が共生するまちづくりを進めます。

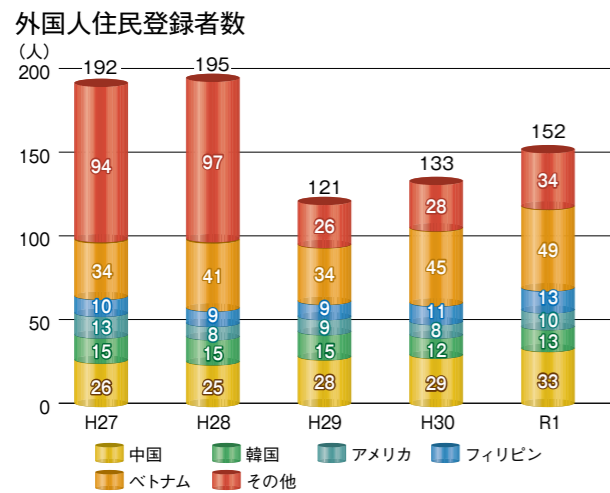
### 国際色豊かなまちづくりの推進

国際交流と多文化共生の推進

姉妹都市交流の推進

## 現状と課題

本町では150人以上の外国人が暮らしています。町民のレベルでの交流や国際化への対応、多文化を受け入れることができるまちづくりが求められています。



資料) 住民基本台帳(各年12月末日現在)



- 長与町では長与町国際交流協会を国際交流推進の中心組織として位置づけ、支援しています。
- 語学講座、留学生や町内在住外国人との交流会などを中心に、町民の国際交流意識の醸成を図っています。

主な数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
国際交流事業参加者数	263人	300人

## 具体的な取組

### 1 国際交流と多文化共生の推進

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
国際交流事業参加者数	263人	300人

町民が国際理解を深めることができるよう、国際交流活動や外国語・文化に関する講座等を実施・開催します。また、外国人の暮らしやすさに配慮したまちづくりを推進し、併せてそれを担う人材や団体の育成に取り組めます。

- 主な取組
- 国際交流を促進する各種講座・プログラム等の開催
  - 外国人の暮らしやすさに配慮したまちづくりの推進
  - 国際色豊かなまちづくりを支える人材や団体の育成

### 2 姉妹都市<sup>※</sup>交流の推進

町民の国際理解を深め、国際感覚を醸成するため、姉妹都市であるアメリカのウェザースフィールド町<sup>※</sup>との多様な分野での交流を促進します。

- 主な取組
- 姉妹都市との交流プログラムの実施



長与町イメージキャラクター「ナガヨミックン」(左)と、ウェザースフィールド町の特産品である赤玉ねぎをモチーフとしたイメージキャラクター「ミスターレッド」(右)

# 13 人権の尊重

SDGs  
該当分野



所管 生涯学習課、学校教育課、総務課

## 計画の目標

全ての人々の人権が尊重される社会をつくれます。

- 人権は、人種や性別、年代を超えて、誰にでも認められる基本的な権利であり、私たちが幸せに生きるためのものです。日本国憲法をはじめ、様々な法律により私たちの人権は保護され、そのための様々な施策が実施されています。
- 本町では、全ての人々の人権が尊重されるまちづくりを目指し、人権・同和教育の推進を図るほか、人権に関する相談機関との連携と啓発活動の推進を図ります。

## 人権の尊重

人権・同和教育、啓発の推進

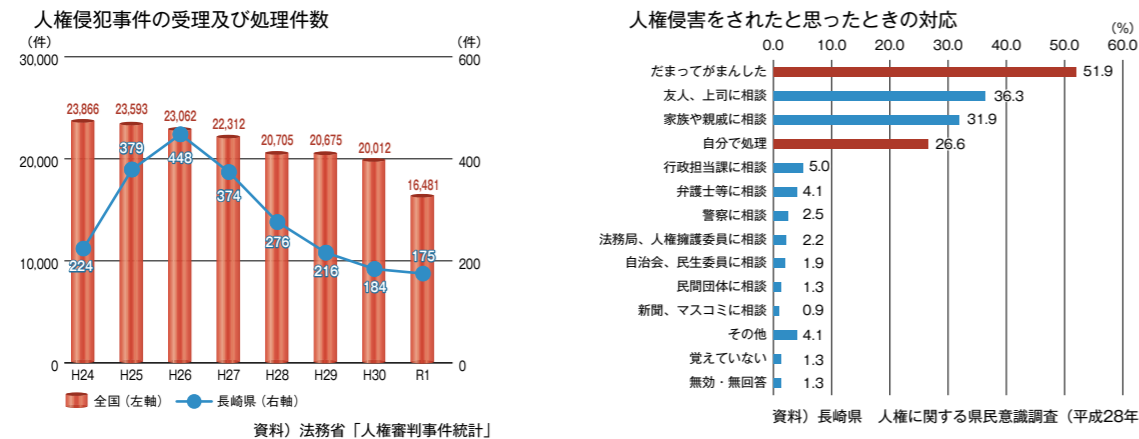
相談機関との連携と啓発活動の推進

## 現状と課題

相談しやすい環境を整えるとともに、周囲の人々に対する教育・啓発を一層推進し、支え合える信頼関係と体制づくりを行うことが必要です。

人権における重要課題 資料) 長崎県人権教育・啓発基本計画(第2次改訂版)

- ・女性の人権
- ・子どもの人権
- ・高齢者の人権
- ・障がいのある人の人権
- ・同和問題
- ・外国人の人権
- ・HIV感染者・ハンセン病回復者等の人権
- ・犯罪被害者等の人権
- ・インターネットによる人権侵害
- ・性的マイノリティ\*の人権
- ・その他の人権問題(原爆被爆者、災害時における人権尊重、アイヌの人々、刑を終えて出所した人、北朝鮮当局による拉致問題 など)



人権侵害事件の件数は減少してきていますが、県民意識調査では、公的な機関に相談できず、多くの人が「だまっがまんした」と回答しています。このように、依然として社会的弱者にまつわる様々な人権問題が存在しており、不安を抱えていたり、生きづらさに悩んだりしている人がいます。

主な数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
家庭教育学級における人権教育の開催数	5回	8回

## 具体的な取組

### 1 人権・同和教育、啓発の推進

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
家庭教育学級における人権教育の開催数	5回	8回

人権意識の啓発を図るため、家庭教育学級等による情報発信を行うほか、人権作文・標語コンクールなどの開催、学校教育における人権教育の充実にも努めます。

- 主な取組
- 家庭教育学級等による人権意識の啓発
  - 人権作文・標語コンクールの開催
  - 各種機関・行事・講座等における子どもの人権教育の充実
  - 西彼杵郡人権教育研究大会の開催
  - 「ながよ人権12か月」の配布による啓発
  - 学校教育における人権教育の充実

### 2 相談機関との連携と啓発活動の推進

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
啓発活動・相談機会の提供・情報提供回数	28回	30回

人権に関する相談機関との連携・連絡と啓発活動の推進に努めます。

- 主な取組
- 人権擁護委員、法務局及び県など相談機関との連携・連絡
  - 人権週間、人権の花運動\*など啓発活動の実施

# 14 平和意識の高揚

SDGs  
該当分野



所管 | 総務課、生涯学習課、  
学校教育課

## 計画の目標

**核兵器の廃絶と「紛争と戦争のない世界の実現」を目指します。**

- 長崎市に隣接する本町は、原爆により人的・物的被害を被った被爆地です。道ノ尾駅や町内の学校には救護所が設けられ、市内から「原爆救援列車」で救出されてくる大勢の負傷者に対し、救護活動が行われました。
- こうした背景もあり、本町は核兵器の廃絶と「紛争と戦争のない世界の実現」を願い、平成6年度に「平和で安全な町」宣言を行い、平和の広場の整備、平和教育のほか各種事業を展開してきました。
- 今後も平和事業の実施により、平和意識の高揚に努めます。

## 平和意識の高揚

平和意識の高揚

## 現状と課題

**平和を希求する意識を、新たな世代へ継承していく必要があります。**

戦後75年を経過し、戦争・原爆の体験者が高齢化し減少する中、体験の継承が困難になっています。戦争や核兵器の恐ろしさとともに、真の平和を希求する想いを世代を超えて共有し、一人一人の身の回りから平和の実現に取り組んでいくことが必要です。



平和のつどい



平和コンサートinながよ

主な数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
平和のつどいへの参加・協力者数	368人	400人

## 具体的な取組

### 1 平和意識の高揚

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
平和のつどいへの参加・協力者数	368人	400人
平和コンサートへの参加者数	568人	750人

平和のつどいや平和コンサートにて恒久平和を発信するほか、当時の資料を活用した被爆の実相の継承、小・中学校における平和学習等により、平和意識の高揚を図ります。

- 主な取組**
- 平和学習の推進
  - 平和のつどいの開催
  - 平和コンサートの開催
  - 被爆体験談集の公開や原爆展の開催等による被爆の実相の継承



平和モニュメント(原爆救援列車 後継機)の車輪



長与国民学校高田分校の説明板

# 15 男女共同参画社会の実現

SDGs  
該当分野



所管 | 政策企画課

主な数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
社会全体において男女が平等と感じる割合	17.8% (H29)	20.0%

## 計画の目標

男女があらゆる分野で活躍できる、男女共同参画社会を目指します。

- 本町では、平成29年度に「第3次男女共同参画計画」を策定し、男女共同参画社会の実現に向けた取組を進めています。
- 男女が自らの意思に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会づくりを目指し、家庭・地域・職場等が一体となった男女共同参画社会に向けた取組を進めます。
- 地方創生の観点からも、子育て世代の女性が働きながら安心して妊娠、出産し、仕事と育児を両立できるような職場環境の整備や改正女性活躍推進法の着実な施行に取り組み、女性の活躍を推進していくことが必要です。

## 男女共同参画社会の実現

男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

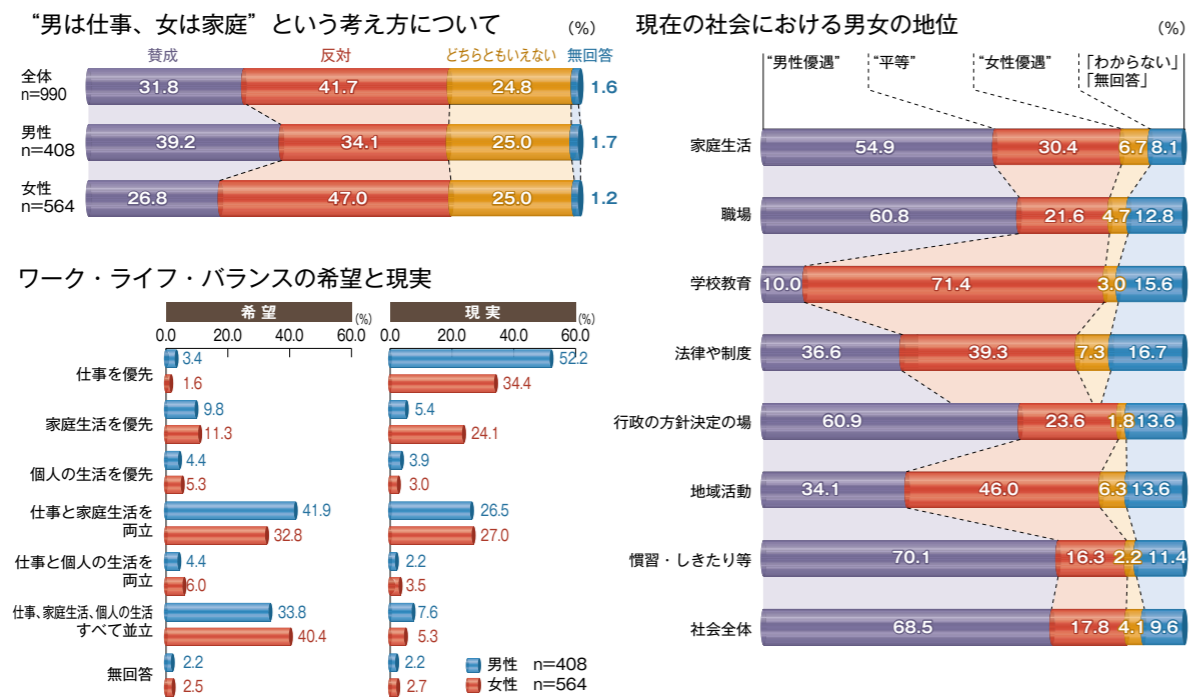
あらゆる分野における女性の活躍

安全・安心な暮らしの実現

推進体制の整備・強化

## 現状と課題

男女がともに活躍できる男女共同参画社会の形成が求められています。



## 具体的な取組

### 1 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
DV <sup>※</sup> 予防教室の開催中学校数	3校	3校

男女共同参画社会の実現に向け、子育て・介護支援の環境整備や相談体制の充実を図るとともに、広報・啓発活動や学校における男女平等教育の推進を図ります。

- 主な取組
- 広報・啓発活動の推進
  - ★ 子育て・介護支援環境整備と相談体制の充実
  - 学校における男女平等教育の推進

### 2 あらゆる分野における女性の活躍

数値目標	現状値 (R1)	目標値 (R7)
町の審議会への女性の登用率	32.6%	40.0%

あらゆる分野において女性が活躍できる社会を目指し、施策・方針決定過程における女性の参画機会の拡大を図るとともに、仕事と家庭の両立支援や能力開発・人材育成などを支援します。

- 主な取組
- 女性の能力開発や人材育成への支援
  - 政策方針決定過程における女性の参画機会の拡大
  - ★ 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直し
  - 家庭・地域における男女共同参画の推進

### 3 安全・安心な暮らしの実現

男女の人権が尊重される社会の実現のため、あらゆる暴力の根絶に向けた取組やひとり親世帯、高齢者、障がいのある人などへの支援を含め、誰もが安心して暮らせる社会を目指します。

- 主な取組
- 暴力の予防と根絶
  - 生涯を通じた女性の健康支援
  - ひとり親世帯・高齢者・障がい者への支援

### 4 推進体制の整備・強化

男女共同参画社会の実現に向け、横断的な庁内推進体制の整備・充実を図るとともに、男女共同参画推進委員会との連携強化に努めます。

- 主な取組
- 庁内推進体制の整備・充実
  - 男女共同参画推進委員会との連携